倉吉体育文化会館体育館北側外壁改修工事

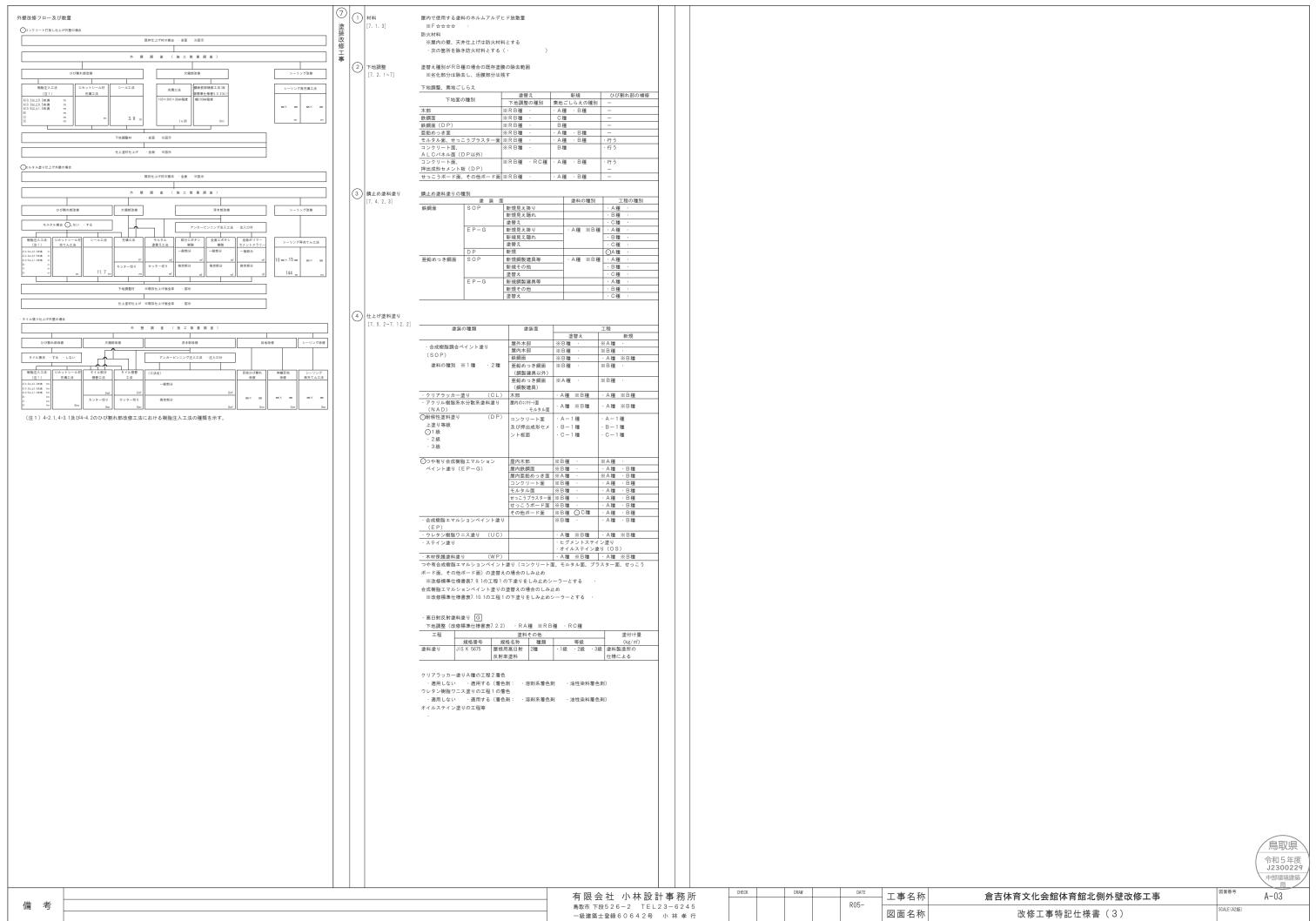
図面番号	図面リスト(建築)	縮尺
A-00	タイトル・図面リスト	
A-01	建築改修工事特記仕様書(1)	
A-02	建築改修工事特記仕様書(2)	
A-03	建築改修工事特記仕様書(2)	
A-04	工事概要・配置図・付近見取図	1/600
A-05	1階 平面図	1/250
A-06	2階 平面図	1/250
A-07	3階 平面図	1/250
A-08	2階 天井伏図	1/200
A-09	3階 天井伏図	1/200
A-10	北側 立面図・外部仕上表	1/200
A-11	断面詳細図・部分詳細図・建具表	1/5 · 1/30 · 1/50
A-12	仮設計画図(参考)	1/250



	有限会社 小林設計事務所	CHECK	DRAW	DATE	丁重夕称	倉吉体育文化会館体育館北側外壁改修工事	図面番号	A=00
備考				R05-	工事有你		SCALE (A286)	A-00
	一級建築士登録60642号 小林孝行				図面名称	図面リスト	SCALE (AZMZ)	

建筑水体 -	工事 仕 様 書		3) ホルムアルデヒド放散量の区分	において、第三種とは次	の①又は②に該当する材料を指す。			塗装改修工事 塗装	⊙ 建築塗装作業		(18) 保全に関する資料	下記のものをA4版ファイルに製本して監督職員に提出する。
是 来 以 修 -			 建築基準法施行令第20条の7第 建築基準法施行令第20条の7第 					耐震改修工事とび	・とび作業 施工 鉄筋組立作業		[1. 9. 3]	主な主要資材、機器等のメーカー及び施工者一覧表 地場は他時齢は機構するび助な時間書
I. 工 事 概 要					年法律第100号)に基づく環境物品等の調達				施工 型枠工事作業			・ 機器性能試験成績書及び取扱説明書 ② 保証書
1. 工事場所 倉吉市 山根					(材料及び機材を含む)の梱包及び容器は、 担軽減に配慮されていること。)に留意する			コン鉄工	・ コンクリート圧送工事作業 ・ 構造物鉄工作業			・ 官公署届出書類(保守に必要とするもの)
2. 敷 地 面 積 19720	が り . か) 主体ル細数反性 (. ウ. ○か)		可能な成り前刻でのうて、再工利用	の台勿で及び廃棄时の員	世社病に配慮されていること。)に由意する			環境配慮改修工事配管				② 建築物の保守に関する説明書、指導案内書
3. 地 域 地 区 都市計画地域(①P 田涂地域(第一種作	対 ・グト) 川田心調整区域 (・内 〇グト) 注居地域) 防火地域 (指定なし)	(7) 材料の品質等	材料・機材等の品質及び性能	回妻/	************************			路面	・ 溶解ペイントマーカー工事作業 ・ 物数ペイントマーカー工事作業	4	10 1, 55 19 19 19	丁東日州地口で丁東州州の第一東地丁沿山の東地口のミヤ東京と地でノナフとルルの旧路等にあります
4. 建 物 概 要	THE PERSON NO PROPERTY OF THE PERSON NO PROP	[1. 4. 2]	1) 本工事に使用する材料は、設計 ものとする。	図書に定める品質及び性	能の他、通常有すべき品質及び性能有する			造園	加熱ペイントマシンマーカー工事・ 造園工事作業	作業	(19) 火災保険等	工事目的物及び工事材料等工事施工途中の事故に伴う損害を補てんするため火災保険等に加入する。 (保険の加入期間は、工事完成引き渡しまで(概ね工期+21日)とする。)
番号 名称 工事種別				料は、当該商品又は同等	品を使用するものとし、同等品を使用する			/// / / / / / / / / / / / / / / / / /				
倉吉体育文化会館 改修 体	育館 R C 造 3 5889.22		場合は監督員の承諾を受ける。 3)標準仕様書に記載されていない	特別な材料の工法につい	ては、材料製造所の指定する工法とする。			《技能士名札参考図》			20 環境配慮	鳥取県公共事業環境配慮指針 ※ 対象工事 ・ 非対象工事
			4) 本工事に使用する材料のうち、	5)に指定する材料の製	造業者等は、次の①~⑥の事項を満たす			口 技 能			21 建設リサイクル法	※ 対象工事 · 非対象工事
					明書の写し)を監督職員に提出して承諾 諾を受けた場合はこの限りではない。				建築大工		22 鳥取県福祉の	※ 対象工事 · 非対象工事
			① 品質及び性能に関する試験デー	-タが整備されている。				[() 氏名	ОШОЖ		まちづくり条例	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
			② 生産施設及び品質の管理が適ち ③ 安定的な供給が可能である。	刀に行われている。					○型 ○○工務店		23 景観形成条例	※ 対象工事 · 非対象工事
			④ 女足的な供給が可能である。④ 法令等で定める許可、認可、認可、認可、	限定又は免許を取得してい	\る。			[] 類 (30×40) 自 宅	鳥取市 女能士本人の住所		23 京観が成来的	※ 内水上寺 ・ 非内水上寺
Ⅱ.建築改修工事仕様			⑤ 製造又は施工の実績があり、そ					美症	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○		24 建築物省エネ法	※ 対象工事 · 非対象工事
1. 共通仕様			⑥ 販売、保守等の営業体制が整え5)製造業者等に関する資料の提出					9.0_mn	<u> </u>			
I .	一べて国土交通省大臣官房官庁営繕部制定「公共建築改修工事標準仕様書		床型枠用鋼製デッキブレート		現場発泡断熱材					2		策 騒音・粉じん等の対策 ・防音パネル ○防音シート
I .	□機書」という。)による。ただし、改修標準仕様書に規定されている項 以供建築工事標準仕様書(建築工事編)令和4年版」(以下、「標準仕様		鉄骨柱下無収縮モルタル 無収縮グラウト材		フリーアクセスフロア 可動間仕切	12	化学物質の濃度測定	1) 測定対象室のホルムアルデヒド、ス	チレン、トルエン、キシレン、エチルベンゼンの室内濃度を測	_定 仮	[2. 1. 3]	防音パネル、防音シートを取り付ける足場の設置範囲 ※ 工事に必要な範囲・
書」という。)による。			乾式保護材		移動間仕切		[1. 7. 9]	し、厚生労働省が定める指針値以下	であることを確認し、監督職員に報告する。	五		
(2) 請負者は、建築基準法に基づく完了検査(中間検査 等(報告書等)を用意する。	E合む)の検査には、特定行政庁(建築主事等)が求める検査に必要な資料		既調合モルタル ルーフドレン		トイレブース 煙突用成形ライニング材			・パラジクロロベンゼンを追加して分析 測定対象室(ffを行う)	事	2 足場その他 [2. 2. 1]	「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1 「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置き方式又は(3)
(3) 電気及び機械設備工事を本工事に含む場合、電気及	び機械設備工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。		吸水調整材		天井点検口			2) パッシブ型採取機器を用いて測定を	行う場合には、次の要領で測定及び分析を行う。		[表2. 2. 1]	手すり先行専用方式により行う。
2. 特記仕様			錠前類 クローザ類		床点検口 グレーチング			①30分間換気 測定対象室のすべての窓及び扉(造	り付け家具、押し入れ等の収納部分の扉を含む)を開放し、3			外部足場 ○設置する(範囲 ※工事に必要な範囲 ·) ・設置しない 防護シート ○設置する(範囲 ※工事に必要な範囲 ·) ・設置しない
(1) 項目は番号に○印のついたものを適用する。			自動扉機構		屋上緑化システム			分間換気する。				内部足場 ○設置する(※脚立、足場板等 ・) ・設置しない
(2) 特記事項は⊙印のついたものを適用する。 ○印のつかない場合は、※印のついたものを適用す	- \$.		自閉式上吊り引戸機構 重量シャッター		トップライト ポリマーセメントモルタル			② 5 時間閉鎖 ①の後、測定対象室すべての窓及び	扉を5時間閉鎖する。ただし、造り付け家具、押し入れ等の®	7納		材料、撤去材等の運搬方法 · A種 · B種 · C種 · D種 · E種 C種: 利用可能なエレベーター ()
○印と※印のついた場合は共に適用する。			軽量シャッター		既調合目地材			部分の扉は開放したままとする。	The state of the s			D種:利用可能な階段()
(3) 項目に記載 []の内表示番号は、改修標準仕材 ()の内表示番号は、標準仕様書の当該項目、			オーバーヘッドドア 防水剤		鋳鉄製ふた			③測定 イ ②の状態のままで測定する。			(3) 既存部分の養生	養生方法等
(4) ⑤印は、「国等による環境物品等の調達の推進等に	関する法律」(以下「グリーン購入法」という。)の特定調達品目を示す。							ロ 測定時間は、原則として24時	間とする。ただし、工程等の都合により、24時間測定が行え		[2. 3. 1]	○既存部分の養生方法 ※ビニルシート、合板等による
判断の基準は「環境物品等の調達の推進に関する基 ダウンロード可能)による。	生本方針(令和4年2月25日変更閣議決定)」(環境省のホームページか	8 石綿含有建材の調査 [1.5.1]	調査 ※石綿含有建材の事前調査						なお、8時間測定の場合は、午後2時~3時が測定時間帯の中 8時30分までの時間帯で測定する。	1央		・既存家具、既存設備等の養生方法 ※ビニルシート等 ・既存プラインド、カーテン等の養生方法 ※ビニルシート等(取外し再取付けを行う)
	(法令等に抵触する恐れがあることを認識した場合には、その対応等につい	[1. 5. 1]	工事着手に先立ち、あらかじめ	関係法令に基づき、石綿	含有建材の事前調査を行う			ハ 測定回数は1回とし、複数回の				保管場所 ※構内既存施設内
て、監督職員と協議を行うものとする。			貸与資料()				④分析				・固定された家具等(備品、机、ロッカー等)の移動 ※行う(図示)・
(6) 材料及び製造所等の記載は順不同である。			・分析による石綿含有建材の調査					測定対象化字物質を採取したバッシ ⑤その他	ブ型採取機器を分析機関に送付し、濃度を分析する。			既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれがある場合は養生を行う。また、万一損傷を与えた場合は、 受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。
章 項 目	特 記 事 項		分析对象					監督職員から測定方法に関する注意	事項等の指示を受ける。			
			アクチノライト、アモサイト トレモライト	、アンソフィライト、ク	リソタイル、クロシドライト、	(13)	完成写真	下記のものを監督職員に提出する。			4 仮設間仕切り [2.3.2]	仮設間仕切り及び仮設扉の設置個所 ※図示 ・ 仮設間仕切りの種別と材質等
	14年版) 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修(以下「標準詳		分析方法					区 分 分類・規格	摄影箇所 部数 備考			· A種 ※ B種 · C種 · 図示
細図」という) 撮図」という) 建築改修工事監理指針(令	a和 4 年版) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修		材料名	分析方法 (定性) 481-1又はJIS A 1481-2	分析方法 (定量) JIS A 1481-3又はJIS A 1481-4			※ 工事記録写真 カラーサービス判※ 完成写真 カラーサービス判		_		A、B種の仕上げ材 ※石こうボード (68-R 厚さ9.5mm) ・合板(普通合板 厚さ9mm) A、B種の片面への塗装等 ・行う ※行わない
投	2築工事編及び解体工事編(平成30年版) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修		. 1	所	· 箇所				外部 3 箇所 2 部			A 種のグラスウール等の充填材
通 ・ 建築物解体工事標準仕様書 事 ・ 建築工事監理指針(令和4				5所 5所	・ 箇所 ・ 箇所			カラーキャビネ判	· 内部 箇所 部 · 外部 箇所 部	_		※ 行う (JIS A 6301グラスウール吸音材 2 号32K 厚50mm)・ 行わない
項			材料が仕上塗材の場合は、層	ごとの分析を行うこと	100 771			・パネル カラー	· 四7切 箇所 2部			仮設願の種別 ※木製(合板張り程度)
2 官公庁その他への手続 工事の施工に伴い必要な官公! [1.1.3]	署、その他への手続き、検査並びにその費用は、本工事請負者の負担とする。		サンブル数 1箇所あたり 採取箇所 · 図示	3サンプル					· 半切 箇所 · 全紙 箇所	_	5 監督職員事務所	W SNLLT JEER SNLLT.
[1.1.0]			环状圆川 四小					電子データ又はネガの提出[工事記録			[2. 4. 1]	※ 設ける
3 電気保安技術者 担当技術者の職務を補佐し、:	当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。	9 施工数量調査 [1.6.2]	調査範囲 ※外壁(庇、笠木共)					・ 電子データ又はネガの提出 [完成写真	[] (· 要 ① 不要)			・ 既存建物内の一部を使用する (場所) ・ 構内に新設する 規模 (mi)
[1. 5. 5]		[1. 0. 2]	調査方法 ※テストハンマーによる 外壁調査は、外壁改修フローに対		、浮き、欠損部、内部まで貫通したひび割れ	(14)	完成時の提出図書	下記のものを監督職員に提出する			_	構内に新設する 規模(m²)
	び建設公衆災害防止対策要綱を参考に、工事安全計画書を監督職員に提出す		及び雨漏りの有無についての位置				[1. 9. 1, 2]	※ 原図A1版又はA2版(設計図の第2			6 表示板	
[1. 3. 7]			屋根調査は、防水面のひひ割れ、 (幅、長さ、面積)の調査を行う		部及び雨漏りの有無についての位置及び数量			※ CADデータ※ 原図の大型コピー(白焼)の2つ折き	1 式 2 部			< 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,200 > < 1,20
5 発生材の処理等 ・ 引渡しを要するもの()		また、その報告書は、調査結果を		を添えて監督職員に2部提出する(必要に応			※ 縮小版2つ折製本(A4版)	2 部			建 策 工 事 中 地色 自 御通行中の皆様へ 地色 自
[1.3.12] · 特別管理産業廃棄物(処理方法()		じて写真等を添付する。)					 複写 縮小版A3バラ焼 完成図の種類及び内容(改修前後の状態が 	部 分かるように整備する)			工事名 ○○○○○○新原工事
現場において再利用を図	δŧσ ()	10 調査のための破壊部分	補修方法 ※ 図示					① 案内図・配置図 : 配置図には外構	整備、屋外給排水系統図含む			延べ面積○○○○m2 工事期間 令和○中○月から○中○月まで 資格者 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
・ 再生資源化を図るもの	アスファルトコンクリート塊 ・建設発生木材	の補修						○ 改修概要図 : 改修概要、部位等を:○ 平面図 : 室名、耐震壁(防火壁).				- 監接者 鳥取県中部総合事務所連絡住主護
・ PCB含有シーリング材								立面図 : 外壁仕上、補修範囲等を表	示する			連絡先星間 00-0000 00000000000000000000000000000
・第一次判定 現場にてサンブルを採	取し、シーリング材種及び分析の要否を判定する。	(11) 技能士 [1. 7. 2]	下表により適用する技能士は、適用 能者に対して、施工品質の向上を図		上の者が自ら作業をするとともに、他の技			断面図 : 階高、天井高等を表示する仕上表 : 屋外、屋内(各階)の仕。				現場責任者 ○○○
現場にとりプラルを採		[/. 2]	(技能士:職業能力開発促進法によ	る一級技能士又は単一等				・ 構造図 : 杭、構造躯体等を表示する				連絡先 23-3208 工事期間中は、ご迷惑をおかけしますが、ご理解と ご協力よろしくお願いします。
探取箇所数 計 ・第二次判定	箇所		また、その技能士はその者が技能士	であることがわかる名札 技能検定職種	(下図参考)を常時着用する 技能検定作業) 複数コード・部局名称」ラベルを貼付ける			記入要領 1. 書体は角ゴシックとする。
1 1 1	B含有量の分析を行う。		工事種目 仮設工事	技能快走戦機とび	び とび作業 ○ とび作業			※mm / < 数件回周以目式和1- 18	HAMOTER TO CHETTING			1. 書体は角ゴシックとする。 2. お願い表示板は平島な表現及び内容とし、 監督観異が指示するものとする。 TEL 23-2208
	箇所		防水改修工事	防水施工	 アスファルト防水工事作業 ウレタンゴム系涂膜防水工事作業 	15	設備工事との取り合い	設備機器の位置、取り合い等が検討でき	る施工図を提出して、監督職員の承諾を受ける。			血質様気が当かするログとする。
·除去処理工事 除去範囲 ※図	示				ウレタンゴム系塗膜防水工事作業アクリルゴム系塗膜防水工事作業			設備工事との取り	合い 建築 電気 機	械	7 工事用水	構内既存の施設 ※ 利用できない ・ 利用できる (※ 有償 ・ 無償)
・ せっこうポードの処理	に 功依執記什様重第3會にトエ				・ 合成ゴム系シート防水工事作業・ 塩化ビニル系シート防水工事作業			・ コンクリート壁、床、梁貫通部	補強 ※ ・ ※ ※	_	8 工事用電力	構内既存の施設 ※ 利用できない ・ 利用できる (※ 有償 ・ 無償)
・ 石綿 音句 ぜつこう ホー	ド 改修特記仕様書第9章による 有せつこうボード				塩化ビニル系シート防水工事作業セメント系防水工事作業			鉄骨造の開口及び補強	MH · · · ·			mai 1990 11 42/85BX M で1/17 C C でかい
· 製造業者に回収委託 ・ 畑立加公(答理判員					○ シーリング防水工事作業			 照明器具・幹線等の吊りポルト 終票件分替のポックス取付用下地 	· * ·	\exists	9 工事用仮設物	構内既存の施設 ○ 利用できない ・ 利用できる
· 埋立処分(管理型最 処分施設の名称・					・ 改質アスファルトシートトーチ工法 防水工事作業			・ 軽量鉄骨壁のポックス取付用下地・ 埋込分電盤・端子盤・ブルボックスの		\exists	10 工事現場の	
・ 石綿含有、ひ素・カドミ	ウム含有以外のせっこうボード		用路头板工产	141 Do 142 99 40 52 - 2 44	· FRP防水工事作業			仮枠及び埋込部分の補強	補強 ※ .	\exists	イメージアップ	
· 再資源化(再資源化施 - 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一			外壁改修工事	樹脂接着剤注入施工 左官	→ 樹脂接着剤注入工事作業・ 左官作業			・ OAフロア・フリーアクセスフロア・ 埋込型機器取付用の天井	の切込み及び補強 ※ 切込 ※ ※ ※	_ _		
(6) 海梅。(7) 南	IN data			タイル張り	・タイル張り作業			壁の切込加工、下地の補強	補強 ※	3		※改修標準仕様書3.1.3(5)(7)~(ウ)による。
(6) 環境への配慮 化学物質を放散させる建築材: [1.4.1] 1) 本工事の建物内部に使用す	料等 - る建築材料等は、設計図書に規定する品質及び性能を有すると共に、次の		建具改修工事	サッシ施工 ガラス施工	・ ビル用サッシ施工作業・ ガラス工事作業			・ 自動開閉装置を取付ける防火戸の切 ドアクローザ、フロアヒンジ	209、開張及い ※ ・ ・	防	養生方法 [3.1.3]	
①から④を満たすものとする	0.0			自動ドア施工	自動ドア施工作業			電気室、自家発電室などの基礎及び		改	8 5-1127	シーリング改修工法の種類 [表3.1.2]
	グ、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルポード、 「樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上げ塗材は、			建具製作 ガラス用フィルム施工	・ 木製建具加工作業・ 建築フィルム作業			・ テレビアンテナ	基礎 ※ アンカーボルト ※	修 エ	[3.7.2~8] [表3.7.1]	・シーリング充てん工法
アセトアルデヒド及びスチ	レンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する		内装改修工事	建築大工	· 大工工事作業			· 天井点検口	*	事		・拡幅シーリング再充てん工法
	収置」の区分に応じた材料を使用する。 ン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。			建築板金 内装仕上施工	· 内外装板金作業 · 鋼製下地工事作業			・ 機器類のコンクリート基礎	屋内・屋外設置 ※ ※ ※ 屋上設備 ※ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	\dashv		・ブリッジ工法 ポンドブレーカー張り ・適用する ・適用しない
③ 接着剤は、可塑剤(フタ	ル酸ジーnーブチル及びフタル酸ジー2ーエチルヘキシルを含有しない				・ プラスチック系床仕上工事作業							エッジング材張り ・適用する ・適用しない
	が添加されていない材料を使用する。 られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒド、アセ				カーペット系床仕上作業 (2級及びプラスチック系仕上げ工事		撤去部分	コンクリート、モルタル等の撤去部分の ダイヤモンドカッター切り深さ(※30r	適目は、原則としてダイヤモンドカッター切りとする。 m程度 ・)			シーリング材の種類、施工箇所 下表以外は、改修標準仕様書表3.7.1による。
トアルデヒド及びスチレン	を発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。				作業を含む)							施工箇所 シーリング材の種類(記事
	っ「ホルムアルデヒド放散量」は、次のとおりとする。 ○区分において、規制対象外とは次の①又は②に該当する材料を指す。			表装	ボード仕上げ工事作業・ 壁装作業	17	適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積: 基準風速 Vo= m/s	雪荷重の算定には次の条件を用いる。			
① 建築基準法施行令第20条	の第7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築			左官	· 左官作業			地表面粗度区分 · I · II				仕上げを行わない施工箇所 ・図示による ・打艇目地 プロスタート J2300229
材料以外の材料 ②建築基準法施行令第20条の	77第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料			タイル張り	・ タイル張り作業			積雪区分 平成12年5月31日建設省告示第	;1 4 5 5 号 別表 ()			シーリング材の目地寸法 ※改修標準仕様書 3.7.3(a)(1)~(3)による接着性試験 ※ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 中部環境建築
WALON THAIB 13 12 M 20 W V					 有限会社 小林設言	+ 事 終 i	FIT CH	ECK DRAW	工事名称		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	本育館北側外壁改修工事 A-01
備考					鳥取市 下段 5 2 6 - 2 TEL:				R05-	冶口		CONT. (10%E.)
令和5年4月改定版					一級建築士登録60642号				図面名称		改修工事特 ———	記仕様書(1)

JIS A 6000 f ピメント最和用ポリマーディスページョン及び再列化部粉末機能」9.9 長さ 変化単に集ずる。	JIS A6016「建築用下地調整塗材」7.11 曲げ強き試験に準ずる。 下地モルタル塗りを行うコンクリート素地画の処理 ※目用なりLI法 ・	### 1	(上ないこと。) お別は、東海ななく、だれが生じないこと。) 方面と 不思 (温度5~30℃、選度45~85%) 保存した状であっても、上記品質性制等の (力能) 数数	リが良好であること。 「こと。 書予助規則」に規定された第一種有機溶剤を使用 において製造所の指定する期間又は製造後6ヶ月 規定に適合していること。 %を標準状態とする。 た主剤及び硬化剤を製造所の定める割合で採取し、 「に塗布し、均質性と異物の混入の有無を観察。 試験方法」の10.4により試験体を作成し、10.1(4) 10.6により求める。 試験方法」の10.4により試験体を作成した。 10.1(6により求める。 10.1(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	(4 - 2) 外壁改修工事 (コンクリート打放し仕上げ外壁) (4 1 1 4 1 4 1 5 1 6 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4	工作の理事 02組内機能 (30) 注入日間域 (30) 注入日间域 (30) 注入日间域 (30) 注入日间域 (30) 注入日间域 (30) 注入日域	・アンカーピンニングを重いボーシーを対したスタリー並入工法 ・注入口付アンカーピンニングを重いボーシー開始と入す。 ・注入口付アンカーピンニングを重いボーシー開始と入す。 ・注入口付アンカーピンニングを重いボーシー開始は入タイル圏東工法 ・注入口付アンカーピンニングを重いボーシー開始は入タイル圏東工法 ・注入口付アンカーピンニングを繋(・一般部 木/㎡・指定部 木/㎡・映幅部 木/㎡) ・注入口付アンカーピンニング (3US334) 呼び (3MS344) 明び (3MS344) 明述 (3MS344) 明
		4. 試験の回数 各試験 3回	とも、各々温冷燥返し試験完了後の試験 の接着送試験方法と同様に行う。(金 へ)長さ変化率 JIS AB203 「セメント混和用ポリマーテ 変化率に準する。 ト)曲げ強さ	# 各種華状態で2日間静産業生した後、標準時 てが0.4k/mm ² 以上) ィスパージョン及び再乳化形粉末機脂」9.9 長さ 曲げ強さ試験に準ずる。 有限会社 小林設 鳥取市下段5.2 6-2 TEL	23-6245	・ユニットタイル(・マスク張り ・モザイクタイル張り) ・有機系接着剤によるタイル(セラミックタイル)張り 目地詰め ※ 行う ・行わない 下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理 ※目荒らし工法 ・ シーリング材の種類 打艇ぎ目地及びいび割れ誘発目地 ※ボリウレタン系 ・ 中稲調整目地その他の目地 ※変性シリコーン系 ・	令和5年度 J2300229 中部環境建築 局 A-02



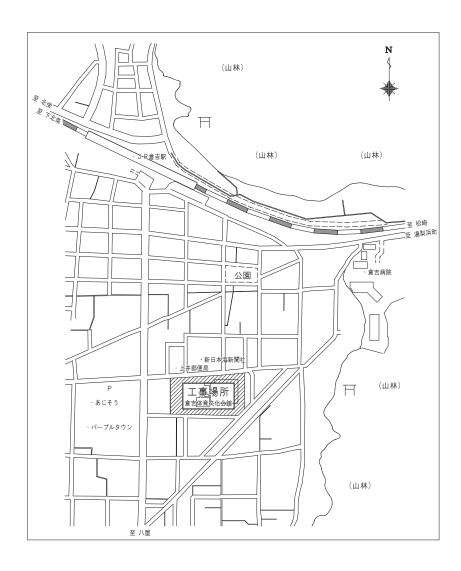
【工事概要】

体育館の北側外壁面が 経年劣化による外壁の劣化が激しいため改修を行うものである。(東・西側は改修済み)併せて、バルコニーの鋼製手摺り及び同軒天の塗装改修を行う。

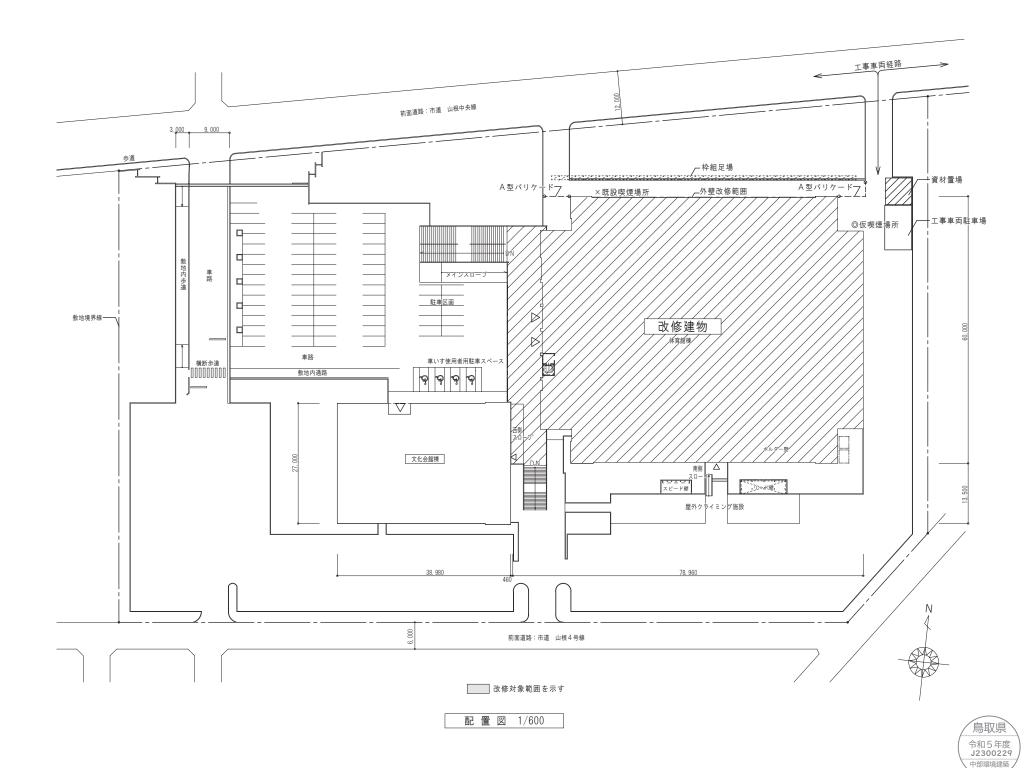
【特記事項】

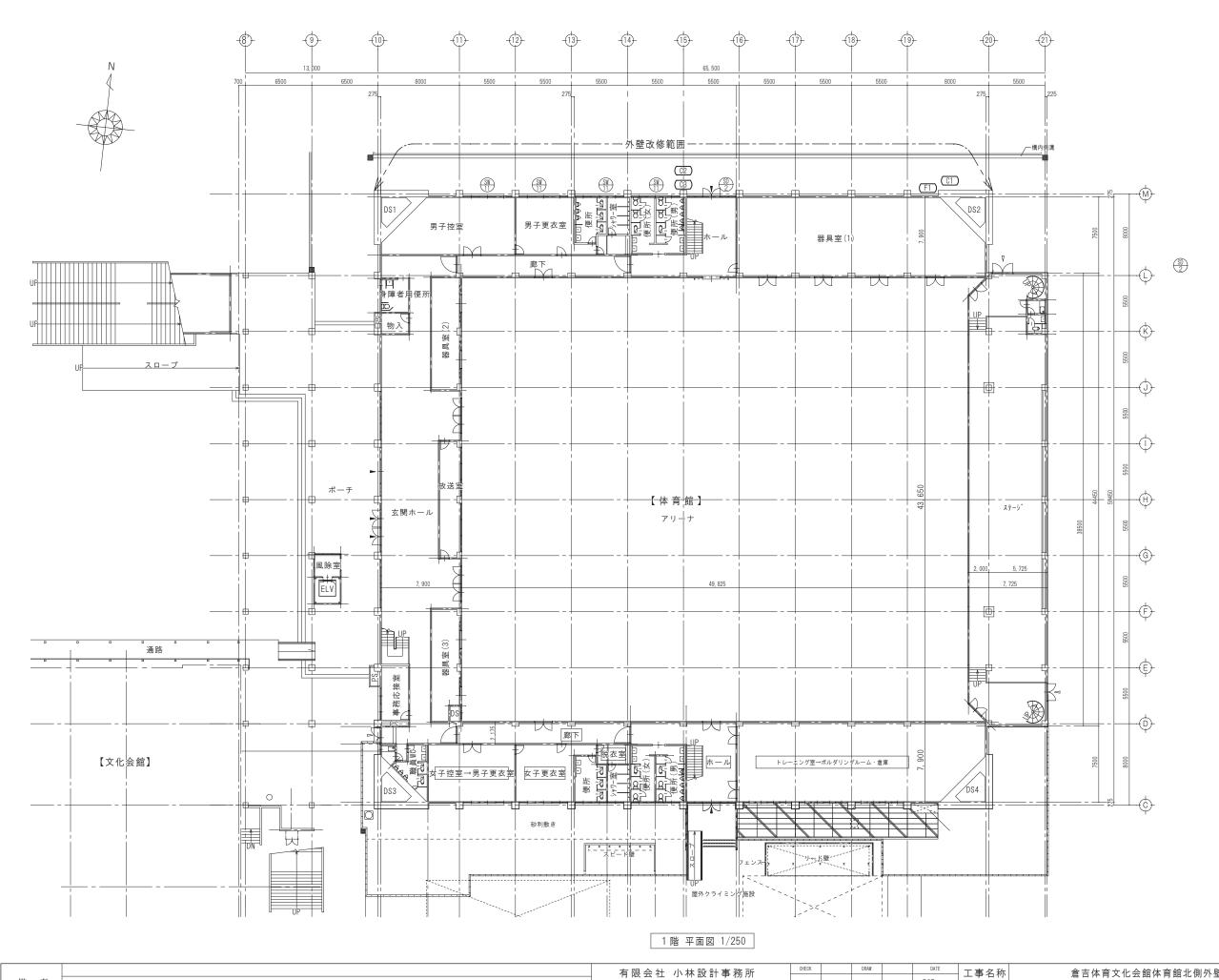
・施工に先立ち、事前調査(目視・打診・マーキング・計測・図面記入等)を実施し報告書及び施工計画書を作成し、監督員と協議を 行い承諾を得ること。

- ・関係車両駐車場及び資材仮置き場等について、施設管理者と協議し承諾を得ること。
- ・仮設設置及び工事期間中は、施設利用者等の建物の出入り及び車両を含む敷地内の通行の支障とならないよう注意すること。
- ・工事に伴い施設の建物本体・外構及び備品等に毀損・汚損が生じた場合は、施工者の責任に於いて速やかに原状復旧すること。
- ・既設の喫煙所について、工事期間中の移設場所は施設管理者と協議すること。



付 近 見 取 図





鳥取市 下段526-2 TEL23-6245 -級建築士登録60642号 小 林 孝 行

備考

コンクリート打放し面 浮き

	, 1,11,112,0	ш /, с
記号	寸法 mm	面積 m
F1	50×200	0. 05
	面積小計	m²
		0. 05

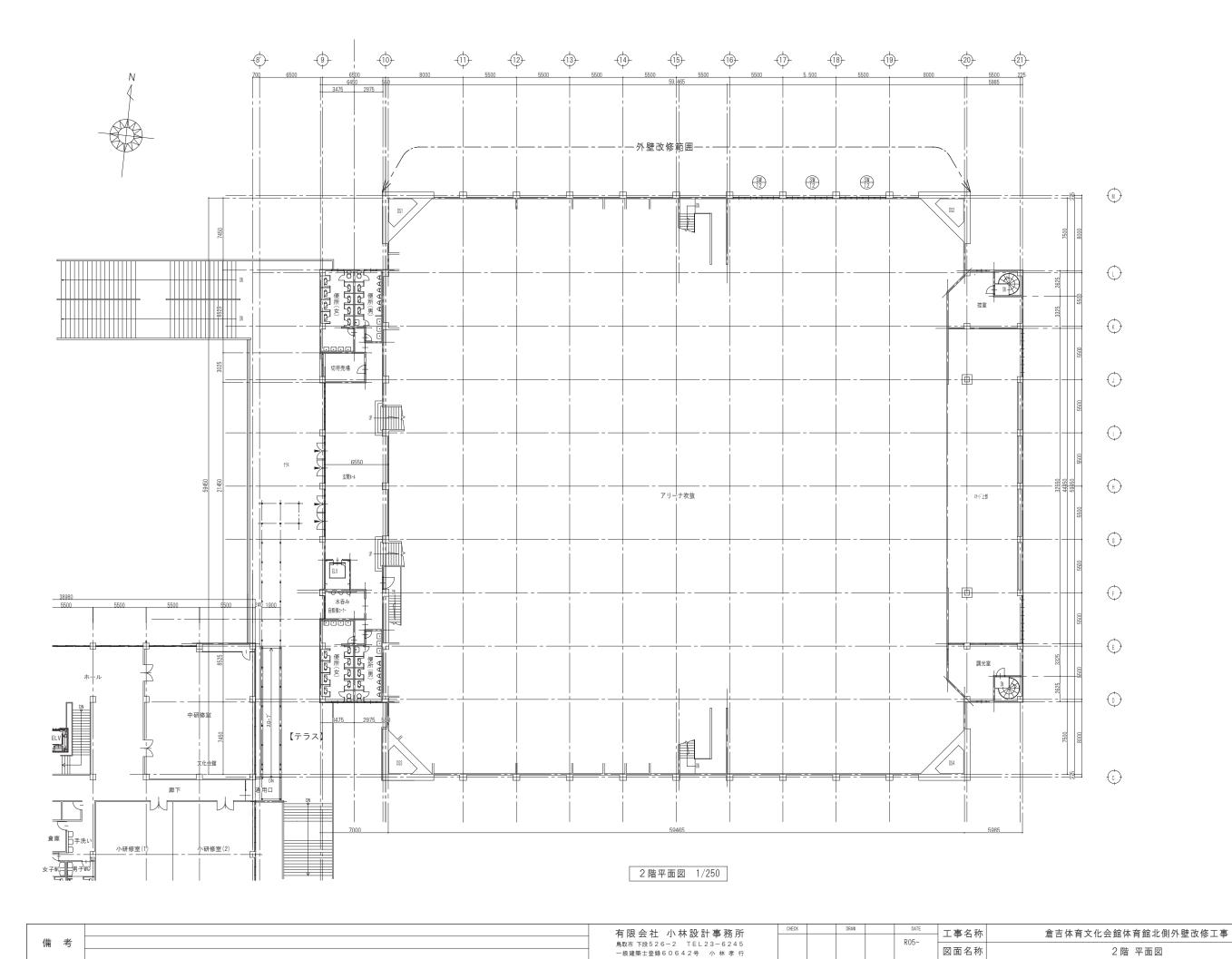
コンクリート打放し ひび割れ

о о д,		
長さ n	ф	記号
150	0. 2	C1
600+60	0. 2	C2
600+60	0. 2	C3
n	長さ小計	
390		0. 2mm

鳥取県 令和5年度 J2300229

中部環境建築

工事名称 倉吉体育文化会館体育館北側外壁改修工事 A-05 R05-SCALE (A2版) 図面名称 1階 平面図 1/250

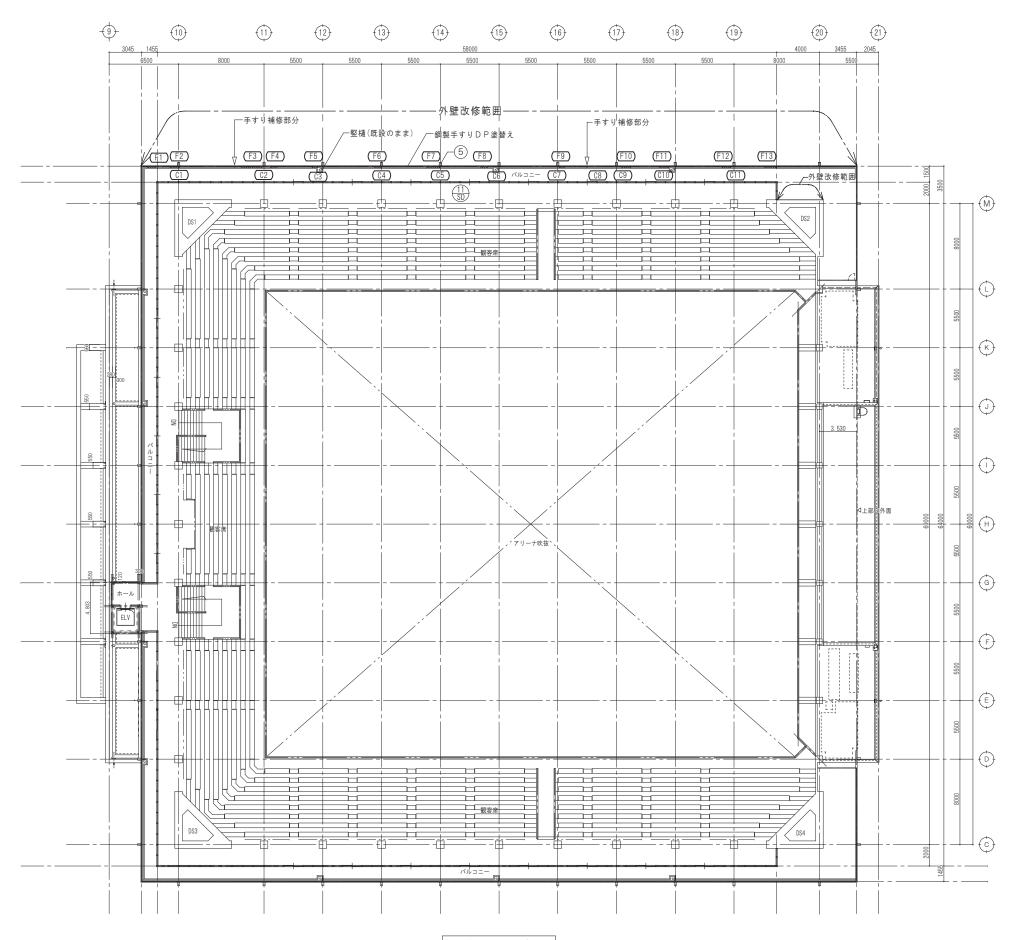


A-06 1/250

図面名称

2階 平面図





【凡例】

モルタル 浮き

モルタル笠木 浮き

こルノルエバ ほこ							
記号	長さmm (巾は全て180)						
F1	750						
F2	900						
F3	1900						
F4	600						
F5	500						
F6	600						
F7	1200						
F8	600						
F9	450						
F10	800						
F11	800						
F12	600						
F13	1100						
計	10800						
直	積						
10.8	× 0. 18 = 1. 944 m²						

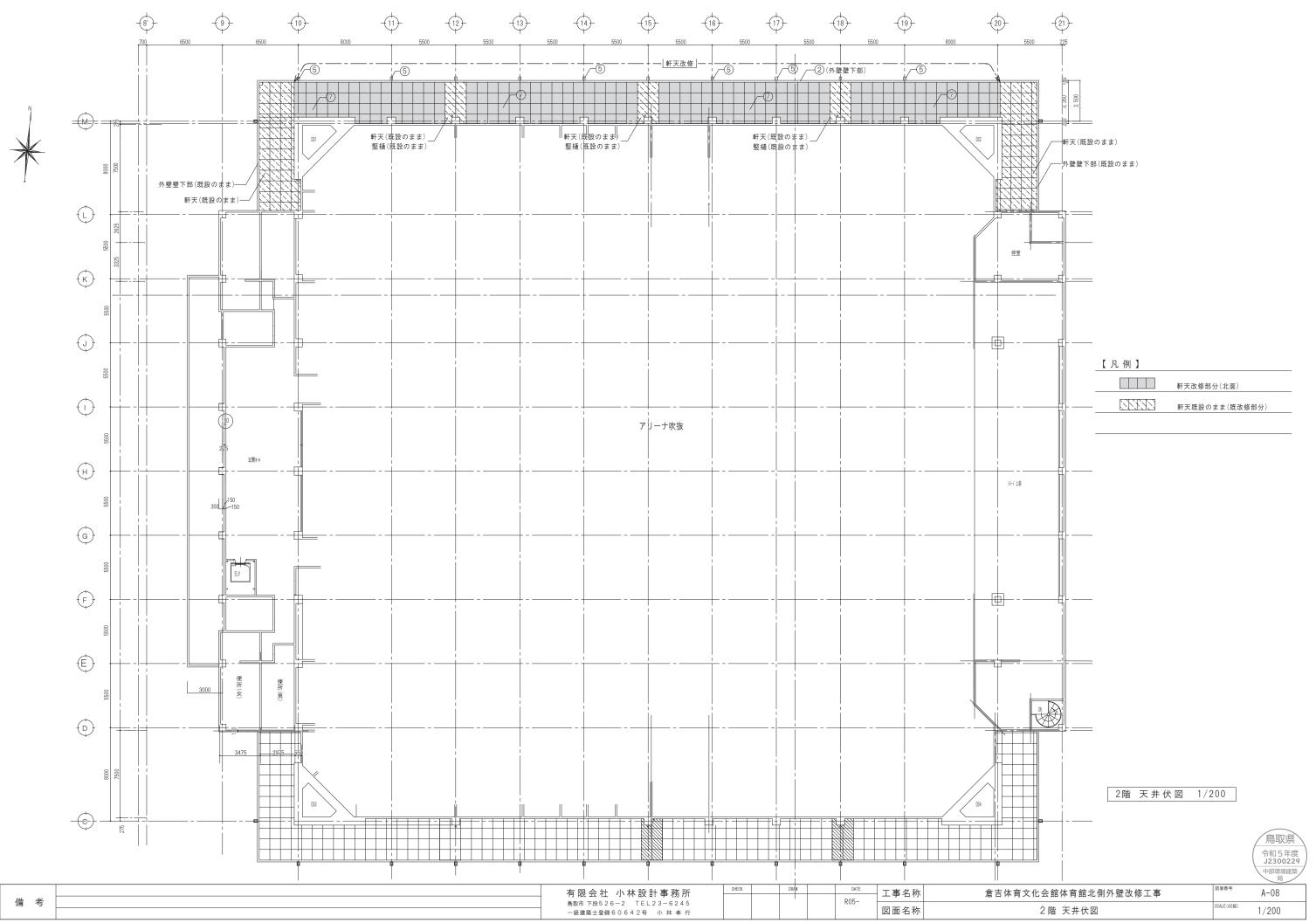
モルタル笠木 ひび割れ(長さ180mm)

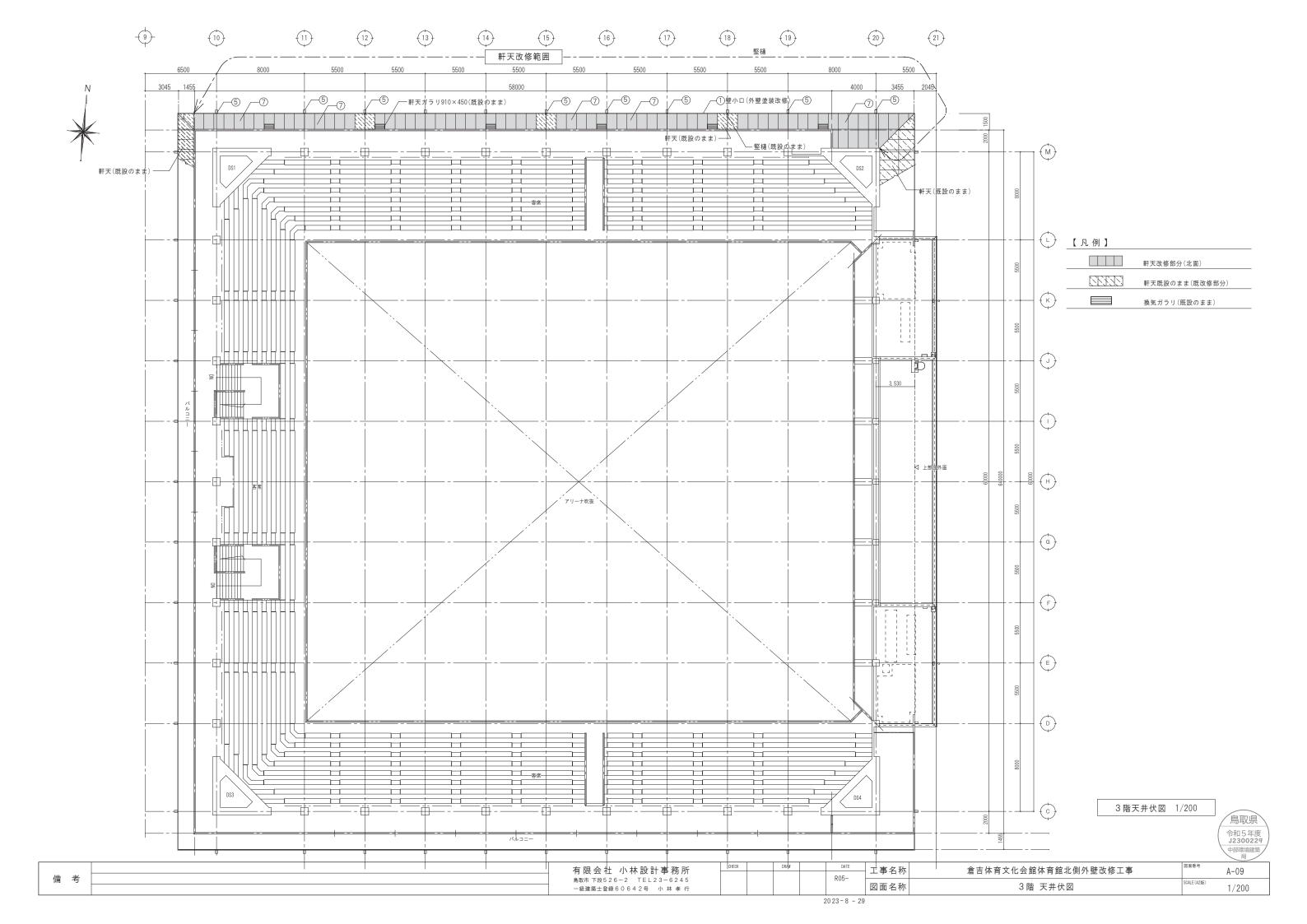
記号	ひび割れ巾
C1	0. 2
C2	0. 2
C3	0. 3
C4	0. 2
C5	0. 2
C6	0. 3
C7	0. 3
C8	0. 3
C9	0. 3
C10	0. 2
C11	0. 2
	長さ小計 mm
0. 2mm	6×180 = 1080
0. 3mm	$5 \times 180 = 900$

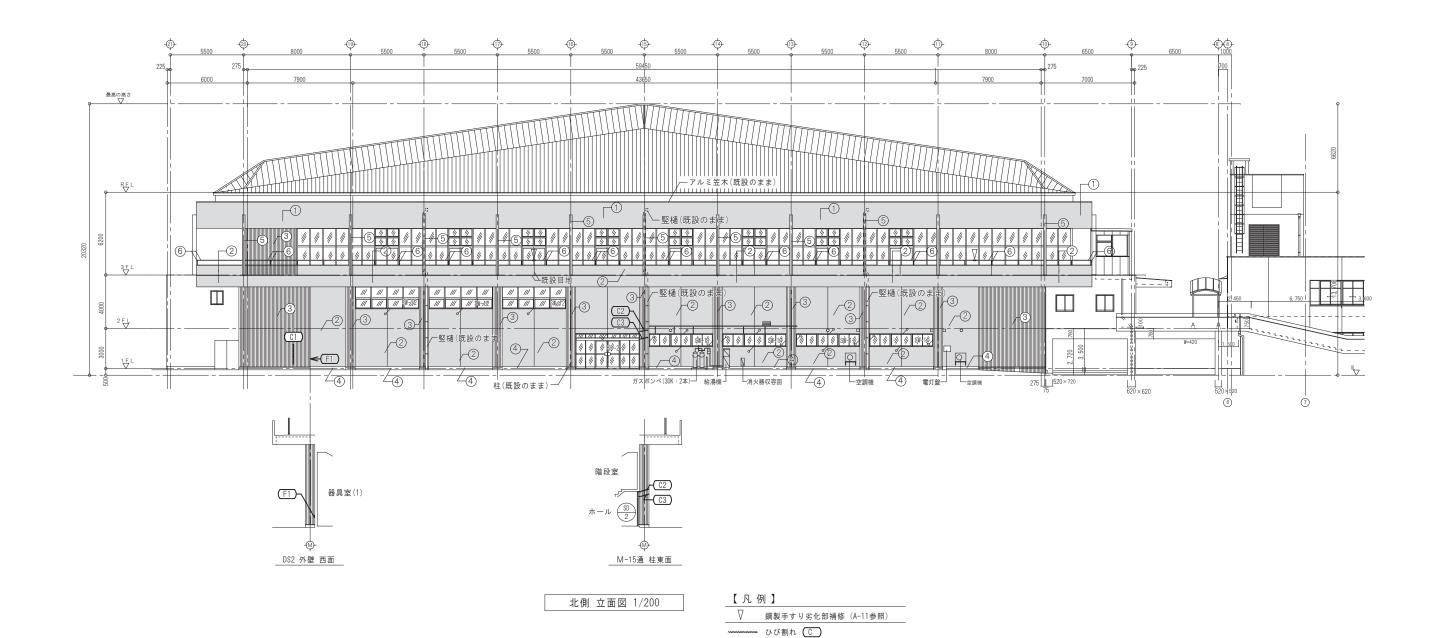
3 階平面図 1/250

令和5年度 J2300229 中部環境建築 局

	有限会社 小林設計事務所	CHECK	DRAW	DATE 丁車夕新	倉吉体育文化会館体育館北側外壁改修工事	図面番号	1.07
備考				R05-		SCALF (A286)	A-0/
	一級建築士登録60642号 小 林 孝 行			図面名称	3階平面図		1/250





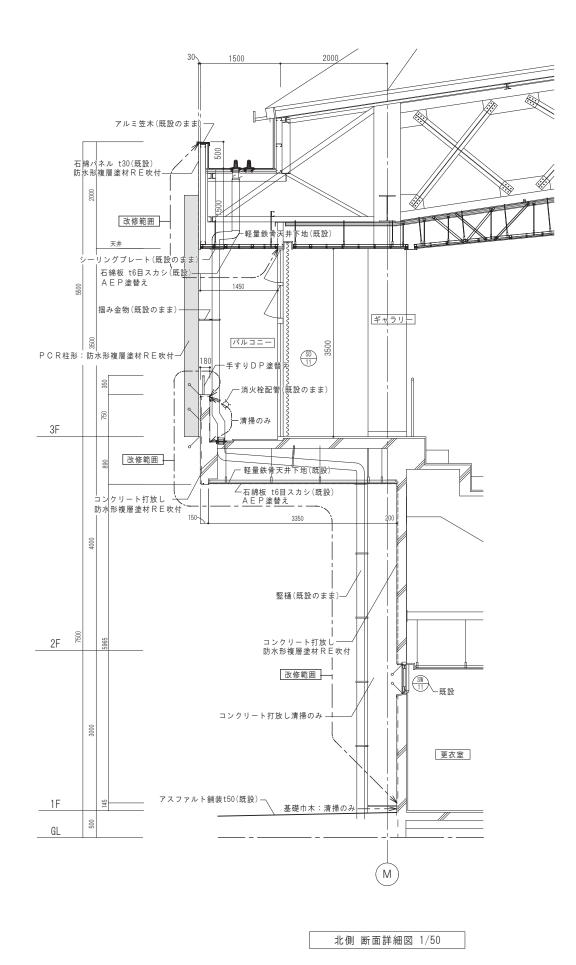


浮き部 (F)

【外部什上表】

	改修記号	改修前	改修概要	備考
	1	石綿サンドイッチパネル t30+防水形外装薄塗材E	防水形複層塗材RE(透湿性)吹付 既存塗膜除去(活膜残置)	
外 壁	2	コンクリート打放し+防水形外装薄塗材E	防水形複層塗材RE(透湿性)吹付 既存塗膜除去(活膜残置)	サッシ周りシーリング打替え
が 至	3	コンクリート打放し	表面清掃:水洗い 高圧ポンプ10~15MPa程度	
	4	基礎巾木:モルタルこて押え出巾木	表面清掃:水洗い 高圧ポンプ10~15MPa程度	
	(5)	柱形:PCコンクリート200×300×4500 防水形外装薄塗材E	防水形複層塗材RE(透湿性)吹付 既存塗膜除去(活膜残置)	シーリング打替え
バルコニー	6	鋼製手すり:SOP	DP塗替え	腐食部の補修
(内部)		笠木:防水形外装薄塗材E	防水形複層塗材RE(透湿性)吹付 既存塗膜除去(活膜残置)	
		腰壁:化粧モルタル塗り	表面清掃:水洗い 高圧ポンプ10~15MPa程度	
	7	2~3階 石綿大平板 t5.0 目スカシ+VP	A E P 塗替え	
バルコニー (軒 天)		3階 軒天ガラリ 910×450	既設のまま	
(+1 人)		竪樋	既設のまま	鳥取
				令和5 J2300

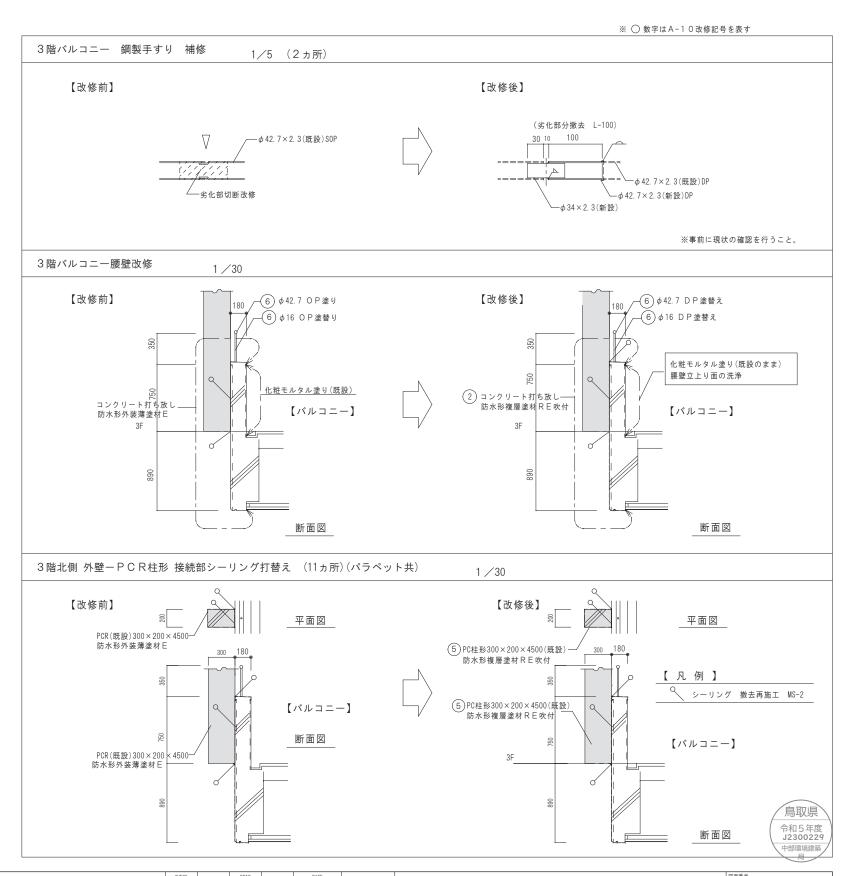
/# #Z	有限会社 小林設計事務所	CHECK DRAW	DATE	工事名称	倉吉体育文化会館体育館北側外壁改修工事	図面番号	A-10
	鳥取市 下段526-2 TEL23-6245 一級建築士登録60642号 小 林 孝 行		-cux	図面名称	北側 立面図・外部仕上表	SCALE (A2版)	1/200

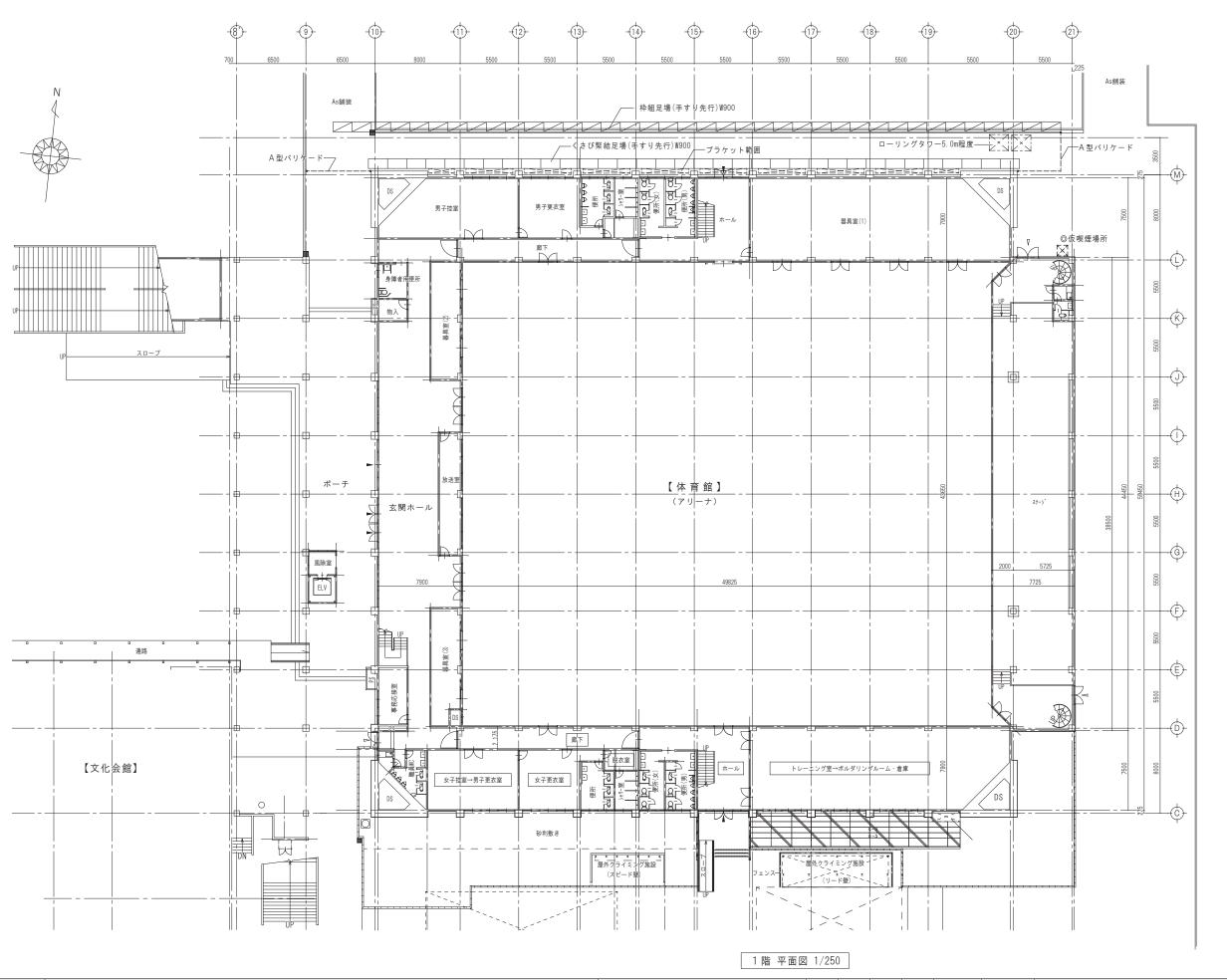


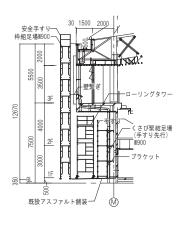
備考

【北面建具表】

記号	W × H	数量	枠見込み	シーリング
SW-11	4700 × 900	4	W-86	撤去再施工 MS-2
SW-12	4700×1500	3	W-86	同上
SD-2	4700 × 2600	1	W-100	同 上
SD-11	58000×3475	1	W-150	既設のまま







断面図 1/250

鳥取県 令和5年度 J2300229 中部環境建築 局

改修工事内容

1 階天井面の既設電気配管、ボックス、ラック、吊りボルトの塗装改修

【改修範囲】

電線管(大)252m 電線管(小)64m

ラック、吊りボルト等 57.2m ボックス 4.2㎡

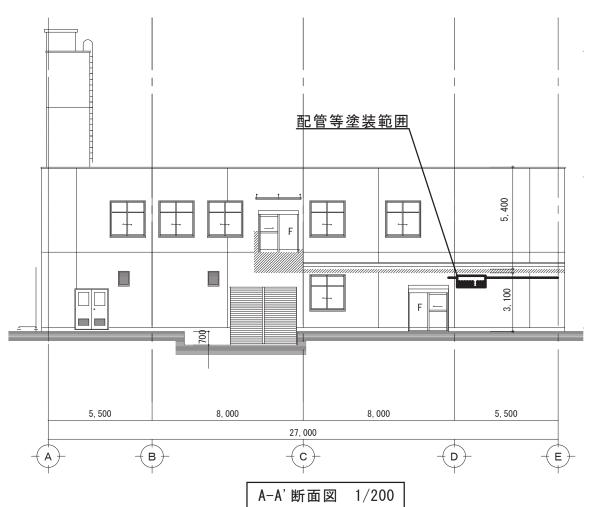
※現地調査を行い、監督員と協議の上施工範囲を確定すること

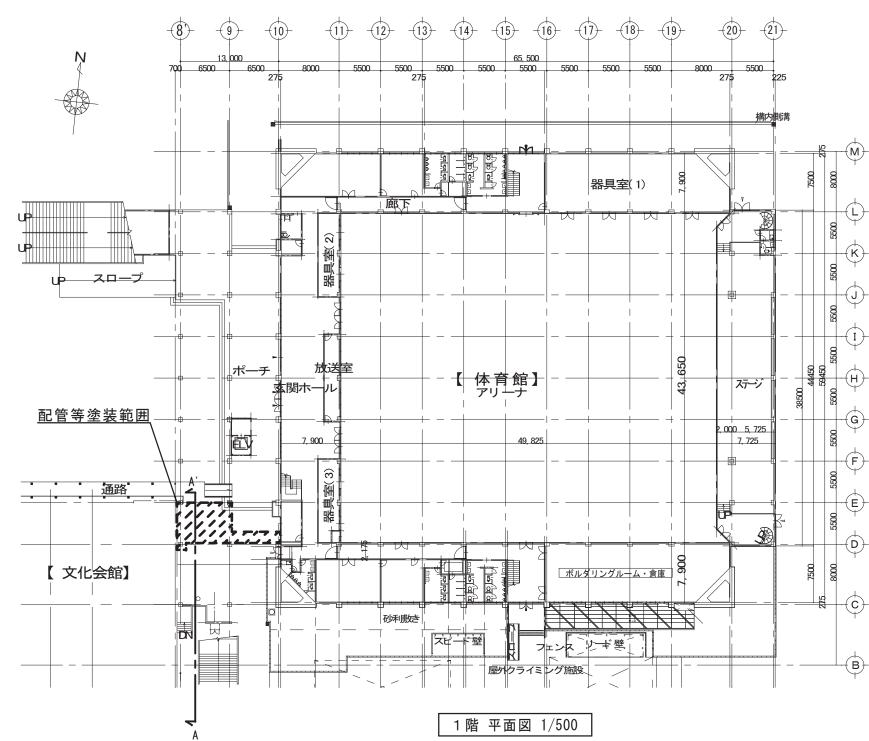
【改修工法】

下地調整RB種

錆止め塗料塗りB種

耐候性塗料塗り3級





課長

鳥取県 令和6年度

中部環境建築

R06

鳥取県中部総合事務所環境建築局建築住宅課

工事名 倉吉体育文化会館体育館軒裏配管塗装改修工事 図 面 名 配管塗装改修図

課長補佐 S=1/200S=1/500 図面番号